10 月 22 日：急落後に市場は反発

ベトナム株は大型株の上昇を中心に、引けにかけて下落を消し去る展開になった。

午前中には下落していたが、いくつかの大型株が上昇に転じたことを受けてホーチミン取引所の VN 指数は 3 営業日ぶりに上昇した。

バオベト証券は今後も 989-992 ポイント付近で上下をしていくと予想をしていた。

引けの時点では、VN 指数は 3.63 ポイント（0.37%）上昇し 987.19 ポイントで取引を終えた。上昇銘柄と下落銘柄の数はほぼ同じで、151 と 152 銘柄だった。ホーチミン取引所の出来高は 15.6%上昇し 2 億 3000 万株、売買代金は 4.4%下落し 3.9 兆ドンであった。

銀行株の中ではベトコムバンク（VCB）は 1.4%上昇し 85000 ドン、年初来 9 か月の好決算に焦点が向けられた。税引き前利益は 50.76%上昇し、年初来計画の 88%を達成したことになる。

その他の銀行株でも、ベトナム投資開発銀行（BID）は 1.8%上昇し 40000 ドン、ベティンバンク（CTG）、テクコムバンク（TCB）、軍隊商業銀行（MBB）などもわずかに上昇した。

いくつかの大型株は上昇ラリーを続けた。ホアファットグループ（HPG）は 1.9%上昇し、サイゴンビール（SAB）は 2.8%上昇した。

ビナミルク（VNM）は市場の重荷となり、0.8%の下落だった。ビングループ（VIC）、マッサン（MSN）などの大型株もわずかに下落した。

イエーワングループ（YEG）は決算発表後に大きく下落した。年初来 9 か月の損失が 2300 億ドンになったことを発表した。

FLC グループも利益確定圧力に押され、ストップ安の 4610 ドンまで下落した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 104.49 ポイントで引け、0.48 ポイント（0.47%）の上昇となった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようにお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようにお願いいたします。